

品川区議会だより



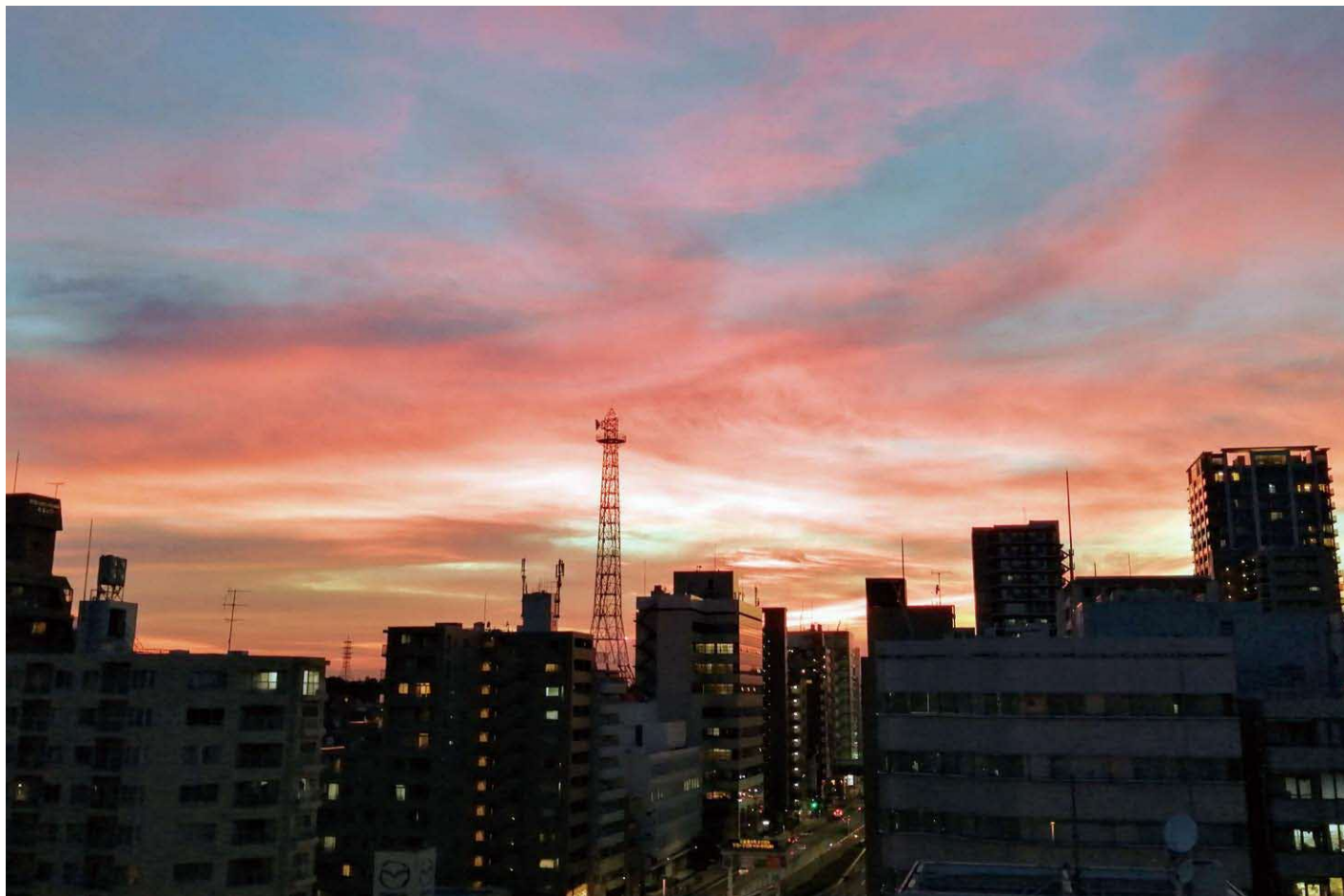
第301号

令和5年(2023年)8月30日発行

発行／品川区議会 〒140-8715 東京都品川区広町二丁目1番36号

電話 03-5742-6810(直通) Fax 03-5742-6895

品川区議会ホームページ <https://gikai.city.shinagawa.tokyo.jp/>



山手通り大崎郵便局付近

令和5年 第2回定例会

- 品川区のこのようなことが決まりました 2～3
- 議案の議決結果 4～5
- 請願・陳情の審査結果 6
- 採択した請願に対する区の対応について 7
- 全国市議会議長会から表彰されました 7
- 区政をきく（一般質問）..... 8～13
- 常任委員会の活動・特別委員会の活動 14～15
- 本会議・委員会の日程（予定）..... 16

表紙の写真について

（河本英子様 撮影）

表紙に掲載の写真は、ご応募いただいた中から選ばれました。

品川区議会では、引き続き品川区議会だよりの表紙等に掲載する写真を募集しています。

詳しくは、品川区議会ホームページをご覧ください。区議会事務局調査係までお問合せください。

写真の掲載については確認済ですが、無断転載・転用は固くお断りします。
ユニバーサルデザインに配慮した書体・配色を使用しています。



子育てなどの支援を進めるための補正予算を可決しました

第35号議案 令和5年度品川区一般会計補正予算

補正額は、歳入歳出とも7億5,717万8千円を追加し、総額を2,019億718万円とするものです。主な事業をご紹介します。

1. バースデーサポート事業を実施します

【補正額】6,432万円

バースデーサポート事業を活用した在宅子育て支援を行います。

- (1) 対象者
今年度1歳の誕生日を迎える子どもがいるご家庭
- (2) クーポンの内容
1万円相当の子育てギフト（第2子は2万円、第3子以降3万円）
- (3) 実施方法
今年度1歳の誕生日を迎えるタイミングで、対象のご家庭へ子育ての状況に関するアンケートを送付



↓
アンケート提出後にバースデーサポートクーポン申込サイトをお知らせします。
★アンケートでは、ご自宅への訪問の希望についても伺い子育てネウボラ相談員等に情報提供を実施します。（アンケート未回答者についても実施を想定しています）
★アンケート実施終了後についても希望者には子育てネウボラ相談員による継続的な面談を実施していきます。

- (4) 開始時期：令和5年12月上旬
令和5年4月1日～10月31日に1歳の誕生日を迎える子どもがいるご家庭は12月1日に一斉発送する予定です。（その後の分については、1歳の誕生日を迎えた翌月に発送予定です）

2. 部活動の地域移行に向け、各種事業を実施します

【補正額】504万9千円

区立学校部活動の地域移行等に向けた協議会を設置します。また複数の実施主体による活動の実証事業を行い、指導・運営の課題等を整理していきます。

協議会設置	区立学校部活動の地域移行等に向けた協議会 ・運動部協議会・・・年3回（7月以降に実施予定） ・文化部協議会・・・年2回（12月以降に実施予定）
実証事業	協議会にて検討後、委託して実施 ・スポーツ協会等に委託・・・2種目を土・日中心に実施予定 ・民間事業者に委託・・・2種目を土・日中心に実施予定



品川区のこのようなことが
決まりました

会期13日間：令和5年6月29日～7月11日

今回審議した議案等は
区長提出議案 …… 30件
議員提出議案 …… 1件
請願・陳情 …… 18件
計49件

※ 上記のうち、主な議案を以下のとおりご紹介いたします。

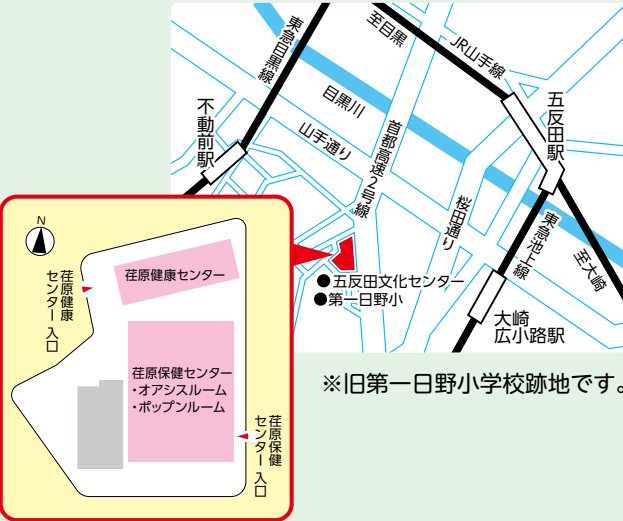
荏原保健センター等複合施設を大規模改修します

第51号議案 荏原保健センター等複合施設大規模改修工事請負契約ほか2件

荏原保健センター、荏原健康センター、オアシスルーム、ポップンルーム、荏原特別養護老人ホーム等の高齢者福祉施設、都民住宅からなる複合施設について築25年以上が経過したため大規模改修を行います。

荏原保健センター、荏原健康センター、オアシスルーム・ポップンルームについては下記へ仮移転し、荏原特別養護老人ホーム等の高齢者福祉施設については、仮移転による空きスペースを活用して居ながら工事を行い、事業運営は継続します。（都の専有部分である都民住宅は改修の対象外です）

※令和5年8月30日現在、
荏原保健センター、オアシスルーム、ポップンルームは、品川区西五反田6丁目6番6号で、荏原健康センターは、品川区西五反田6丁目6番20号で、それぞれ事業運営しています。



委員会での質問

Q 大規模改修に至った理由は

A 平成9年の施設竣工から25年が経過し、電気機器や空調などの設備や、天井や壁などの内装の劣化・老朽化が進んでいることなどから総合的に判断し、大規模改修工事を行うに至った

議案の議決結果

意見の分かれた議案

議案番号	件名	結果	自民 (9)	公明 (7)	未来 (6)	共産 (5)	品改 (3)	維新 (2)	無所属議員 (50音順)							
									(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
41	品川区特別区税条例の一部を改正する条例	可決	※ ○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
58	品川区の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について	可決	※ ○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
59	指定管理者の指定について (五反田産業文化施設)	可決	※ ○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○…賛成 ×…反対 (数字)は所属議員数 無所属議員は左から氏名の50音順で表記しています。

※…自民のうち1名は議長の職務を行ったため、議決には加わりませんでした。

●会派名は次の略語で記載しています。

自 民……品川区議会自民党・無所属の会
未 来……しながわ未来(無所属・立憲・ネット)
品 改……品川改革連合
公 明……品川区議会公明党
共 産……日本共産党品川区議団
維 新……品川区議会日本維新の会

各議員の賛否はこちらのQRコードからご覧になれます→



インターネット中継で過去の本会議等をご覧になれます

本会議や予算・決算特別委員会の総括質疑については、区議会ホームページから録画中継がご覧いただけます。また、本会議についてはインターネット生中継も行っています。

インターネット中継(録画中継)の視聴方法

- ①区議会ホームページ左下の「インターネット中継」をクリックします。
- ②会議名や議員名などから動画を選択し、再生ボタンをクリックします。



区議会ホームページ(トップ画面)



インターネット中継(トップ画面)



(例)「会議名で探す」の場合

日程を選択

動画の再生ボタンをクリック



インターネット中継は、スマートフォンやタブレット端末からご覧いただけます。(画面の見え方はパソコンと少し異なりますが、視聴方法は上記と同じです)

全会一致で可決した議案

議案番号	件名
35	令和5年度品川区一般会計補正予算(3ページに説明を掲載)
36	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
37	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
38	職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例
39	職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例
40	職員の高齢者部分休業に関する条例
42	品川区社会福祉基金条例の一部を改正する条例
43	品川区手数料条例の一部を改正する条例
44	品川区立幼稚園条例等の一部を改正する条例
45	学校教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
46	学校教育職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例
47	幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
48	中原保育園および中原児童センター改築工事請負契約
49	中原保育園および中原児童センター改築機械設備工事請負契約
50	中原保育園および中原児童センター改築電気設備工事請負契約
51	荏原保健センター等複合施設大規模改修工事請負契約(2ページに説明を掲載)
52	荏原保健センター等複合施設大規模改修機械設備工事請負契約(2ページに説明を掲載)
53	荏原保健センター等複合施設大規模改修電気設備工事請負契約(2ページに説明を掲載)
54	総合体育館および日野学園空調設備改修工事請負契約
55	城南第二小学校改築工事請負契約
56	城南第二小学校改築機械設備工事請負契約
57	城南第二小学校改築電気設備工事請負契約
60	指定管理者の指定について(出石つばさの家)
61	区民住宅の火災に係る損害賠償等の請求に関する民事訴訟の提起について
62	片袖机他の買入れについて
63	監査委員の選任同意について(河内 豊 氏)
64	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(松尾 和英 氏)
議員提出 2	議員派遣の件

採択した請願に対する区の対応について

品川区私立幼稚園保護者負担教育費の軽減に関する請願

1. 園児保護者補助金・入園料補助金の更なる増額の要請

園児保護者補助金および入園料補助金は、保護者の負担軽減、公私格差の是正のため、設けられた制度であり、社会状況を鑑みながら、補助金制度の内容充実に向けて努力してまいりました。

ご要望いただきました補助金を含め、今後も様々な支援を検討してまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

2. 私立振興助成金・保護者教職員連合会への助成を含めた増額の要請

私立幼稚園の経営の安定化を図ることを目的とした私立幼稚園への直接助成金は、区の財政状況を勘案しながら、実態に沿うよう制度の見直しに努めてまいりました。

現在では、振興費補助金のほか、園児健康診断費用、心身障害児教育事業費、防災安全対策費、職員インフルエンザ予防接種費について、それぞれ補助を行っております。加えて令和4年度から、私立幼稚園職員に対する健康診断受診費用の補助を実施しております。

次に、保護者教職員連合会への助成ですが、区は私立幼稚園協会に対し、550万円の補助をしており、そのうち、保護者教職員連合会が実施する研修や講演会等において、会場費や講演料などにあてられています。さらに令和5年度から、私立幼稚園の魅力発信を行うことで、さらなる幼児教育の質の向上を図るため、協会ホームページのリニューアルおよび広報に係る経費への補助をすべく予算を計上しております。こうした皆さまが在籍する幼稚園に関する魅力発信の機会を創出することは、保護者と教職員の連携および相互活動につながるものと考えております。

今後も、私立幼稚園の状況や、園の運営に必要とされる経費等を見極めながら、必要な支援を継続してまいります。

全国市議会議長会から表彰されました

永年にわたり議会活動に貢献し、地方自治の進展に努めた功績に対し、全国市議会議長会から表彰を受けました。

議員在職
20年表彰



中塚 亮 議員

議長職在職
4年表彰



本多 健信 氏(前議員)

※たけうち 忍氏(前議員)、
若林 ひろき 議員、
須貝 行宏 議員は、
議員在職 20年表彰
を辞退しました。

区議会ホームページでは、本会議・委員会の資料や会議録などを公開しています

1 区議会の活動

区議会の活動から、本会議や委員会の予定・結果、資料等をご覧いただけます。

2 区議会の会議録

会議録検索から、本会議・委員会の会議録をご覧いただけます。

3 区議会の映像

インターネット中継から、本会議の代表・一般質問等や予算・決算特別委員会総括質疑の映像をご覧いただけます。



区議会ホームページ トップ画面(パソコン)

請願・陳情の審査結果

付託委員会	請願・陳情件名	受理番号	結果
総務委員会	安保関連3文書・防衛財源確保法に反対する意見書提出に関する請願	令和5年 請願第5号	不採択
	適格請求書等保存方式(インボイス制度)の実施延期を求める請願	令和5年 請願第9号	不採択
厚生委員会	補聴器購入費助成制度を求める請願	令和5年 請願第6号	不採択
	大井・西大井地域に特別養護老人ホームの建設を求める請願	令和5年 請願第8号	不採択
	利用できない区民のために、障害者施設の迅速な整備を求める陳情	令和5年 陳情第23号	継続審査※
建設委員会	小山三丁目再開発を進める業者につき、公平・公正な第三者委員会を作り調査することを求める請願	令和5年 請願第7号	不採択
	コミュニティバスの運行に関する陳情	令和5年 陳情第11号	不採択
	森澤区長が羽田増便による都心飛行ルート of 航路下で実況見分する件についての陳情	令和5年 陳情第12号	不採択
	景観審議会を公開し、区民とともに進める景観まちづくりを区に求める陳情	令和5年 陳情第13号	不採択
	区営住宅の新規建設についての陳情	令和5年 陳情第15号	不採択
	大崎・西品川地域のコミュニティバスの運行経路の拡大を求める陳情	令和5年 陳情第16号	不採択
	東品川地域からのコミュニティバスの運行経路の拡充を求める陳情	令和5年 陳情第17号	不採択
	西中延地域からのコミュニティバスの運行経路の拡充を求める陳情	令和5年 陳情第18号	不採択
	羽田新飛行経路の運用に伴い国が行っている防音工事助成について区の広報紙や区のHPで対象施設(病院、学校、老人ホームなど)に周知徹底することを求める陳情	令和5年 陳情第19号	不採択
	羽田新ルート飛行経路の即刻中止を求める陳情	令和5年 陳情第20号	継続審査
	問題山積みのリニア新幹線中止を求める陳情	令和5年 陳情第21号	不採択
行財政改革特別委員会	小山三丁目第1地区・第2地区再開発準備組合が地域住民と向き合い情報開示や話し合いの場を持つよう求める陳情	令和5年 陳情第22号	不採択
	広町地区土地区画整理事業に係る品川区合意を事前に区議会に報告するよう求める陳情	令和5年 陳情第14号	不採択

採 択：区議会として、ご希望に賛同します。

趣旨採択：区議会として、ご希望の趣旨に賛同します。

不 採 択：区議会として、ご希望に賛同しかねます。

継続審査：区議会として、引き続き慎重に審査します。

(※は7月11日の本会議最終日に付託されました)

請願・陳情についての議事内容等が掲載された各付託委員会の会議録は、こちらのQRコードからご覧になれます→



請願・陳情とは

区議会では、区政についての皆様のご要望やご意見を、請願や陳情としてお受けしています。本会議で採択した請願や陳情は、区長や教育委員会などの執行機関に送り、その実現に努力するように求めます。

一般質問

こしば 新 議員
(自 民)



障害者の超短時間雇用の促進

問 予算化された超短時間雇用の取組とスケジュールについて。

答 年末にかけて東京大学先端科学技術研究センターが区内の就労環境を分析し、結果について区と情報を連携し基盤づくりを行っていく。来年早々には企業へのアプローチを開始し、令和6年度のモデル実施を目指す。

超短時間雇用に向けて事業主との

問 間に入るコーディネーターの拡充を民間のノウハウ、人材を含めて検討して頂きたいが、ご所見を。

答 就労を希望する障害者の方とのマッチングを行うコーディネーターが必要。拡充に向けて検討する。

高齢者の元気なまちづくり

問 区内の公園にある健康遊具を広く展開してもらいたいが見解を。

答 公園の改修に合わせて周辺の公園における設置状況を踏まえつつ、高齢者を含めて幅の広い年代の方々が気軽に運動できる場の創出に努めていく。

ペットとの共生社会に向けて

問 ドッグラン常設化を目指し、まずは区内公園にドッグランを試験的に展開し、地域が受け入れていく環境を創り出していくかが。

答 恒久的なドッグランの検討の前段階として、試験的な仮設ドッグランの設置を検討していく。

犯罪から区民の安全を守る

問 公衆トイレでの事件をなくすため全ての共用トイレ・女子トイレに防犯機能を整備することで安全に安心して利用できる環境を。

答 全てのトイレへの緊急ボタンの設置は防犯面でも効果のある取組であると考え。トイレの立地や利用状況等を踏まえつつ、設置について検討していく。

口の健康が体の健康を支える

問 歯科健診の受診率の低さに対する区の見解を。

答 歯科医師会と協議、有効な対策を行っていく。
(その他の質問)
・移動が困難な方への外出支援

一般質問

つる 伸一郎 議員
(公 明)



「区民の幸福(しあわせ)」を創る品川区について

問 事務事業評価の評価基準等については。

答 指標の達成状況、必要性や有効性効率性等を勘案し、定量的な数値実績に基づき、客観的に評価する。

「誰一人取り残さない」区民サービスについて

問 産後ケアの対象期間、利用回数の拡大、利用料減免の拡充をしては。

答 まずは利用回数の拡充に取り組む。期間の延長や利用料減額は国の動向や区民ニーズも踏まえ検討する。

問 乳腺炎の療養支援として、保険適用外となる5回目以降の費用を区が助成する仕組みをつくっては。

答 まずは現状把握と情報収集を行い研究する。
重層的支援体制整備事業と孤独・

答 孤立対策推進法に基づき、どのように体制を整備するのか。

孤立対策推進法に基づき、どのように体制を整備するのか。

問 推進法の成立を受け、本年度改定予定の地域福祉計画に位置付ける必要がある。孤独・孤立に悩む幅広い世代に対しての基本的施策の体系化や、地域協議会の在り方についても検討を重ねる。

答 「ゆうゆうプラザ」などで認知症予防にも効果のある「eスポーツ」を通じた多世代交流を図っては。

問 認知症カフェや「ゆうゆうプラザ」などでの実施を検討する。

答 100歳の方をはじめ、高齢者の人生経験インタビューを「広報しながわ」に掲載しては。

問 広報紙への掲載についても併せて検討する。

誰もが安全と安心を体感できる品川区について

問 個人の住宅への録画機能付防犯カメラなどの設置助成をしては。

答 窓口でも補助対象になるかの問い合わせが増えてきている。補助対象の拡大について調査研究する。

熱中症対策について

問 マイボトル用給水機の設置箇所の大幅な拡大や設置時期の前倒しは。

答 熱中症対策の効果的な予防方法の検討と併せ、取り組む。

区政をきく (一般質問)

令和5年第2回定例会では、区政全般について、10名の議員が一般質問を行いました。以下、概要をお知らせします。

一般質問

6月29日(木)									
こしば 新	議員(自民)	つる 伸一郎	議員(公明)	松永 よしひろ	議員(未来)	中塚 亮	議員(共産)	西本 たか子	議員(無所属)
6月30日(金)									
塚本 よしひろ	議員(公明)	澤田 えみこ	議員(自民)	吉田 ゆみこ	議員(未来)	藤原 正則	議員(品改)	石田 秀男	議員(無所属)

会派名は次の略語で記載しています。

自 民…品川区議会自民党・無所属の会	公 明…品川区議会公明党
未 来…しながわ未来(無所属・立憲・ネット)	共 産…日本共産党品川区議団
品 改…品川改革連合	維 新…品川区議会日本維新の会

一般質問とは

議員が、区の行政全般にわたり、区長をはじめとする執行機関に対して行う質問です。各定例会で行われます。

一般質問

松永 よしひろ 議員
(未来)

高齢者支援について

問 若年性認知症と診断される方が増えているため、65歳から5年おきにも忘れ検診が受けられる環境をつくっていただきたい。

答 対象年齢の拡充について予定はないが、検診結果を踏まえたフォローなどを実施し、認知症に対する理解と早期発見・診断に資するよう取り組んでいく。

問 高齢者クラブの活動の効果は。

答 健康寿命の延伸などにつながっていると認識している。

問 介護士不足が懸がれているが、区内介護施設で十分足りているのか。

答 今のところ介護士不足の声はないが、法人等の協力を得て介護職員確保戦略の作成に取り組んだ。

防災対策について

問 ペット同行避難について、マニユ

アルができていない避難所があるとのことだが、現状は。

答 52か所の区民避難所のうち34か所で記載している。引き続き、全ての区民避難所でペット同行避難が行えるよう取り組んでいく。

問 品川区防災地図について、区民の方に内容を知っていただくべき。

答 品川防災地図の全面改訂し、また啓発動画を作成した。

問 避難行動要支援者の方々が誰一人取り残されずに避難できるような区と町会等との連携の事例は。

答 地域独自の訓練において、リアルを用いた避難支援を取り入れている事例がある。

問 1981年から2000年までの耐震基準の木造建築物は耐震診断の促進が必要であると考えるが。

答 旧耐震建築物の耐震化や助成に加え、2000年までの耐震基準の木造住宅を助成対象にするため、本会議にて補正予算を提出する。

公契約条例について

問 制定について調査研究するとのことだが、その後の結果は。

答 既導入区状況などを踏まえて検討を行い、受注者の事務負担が増大することについて課題として認識しているところだ。

一般質問

中塚 亮 議員
(共産)

羽田新ルート運用開始から4年目区民の苦しみが続く中、森澤区長は、なぜ国に中止を求めないのか

問 区長は、羽田新ルートの中止を国に要望すべき。なぜできないのか。

答 国では現在の新ルートを将来にわたり固定化せず、可能な限り環境影響の軽減につながる方策について検討が行われると認識している。引き続き検討結果を早急に示し、実現するよう国に求める。

さらなる特養ホームを、森澤区長は、なぜつくらないのか

問 現在発表されている3施設以降の特養ホームについて、区長はなぜ増設の考えを示さないのか。

答 特養ホームはサービス量を適切に見込みつつ、限られた資源を活用しながら整備を進める。

子どもたちと力を合わせ、いじめ

の無い学校をつくらう

問 被害生徒が救急搬送されるなどの事故報告書について、学校より教育委員会に初めて提出されたのはいつか、どのような内容か。

答 生徒が救急搬送された際は、必ず第一報を教育委員会に入れることになっている。当時もその都度報告があり、いじめに関する一連の流れとして記録を取っている。

問 初めての提出の時点で、教育委員会が「いじめの重大事態」と認識できなかったのはなぜか。

答 教育委員会に、重大事態としての認識が欠けていた。

日常の中で繰り返される卑劣な痴漢被害を無くすため、品川区も行動計画の作成を

問 痴漢ゼロへの行動計画を区がつくり、被害をなくすための対策、公共交通や警察との連携など取組を。行動計画をつくる予定はないが、通勤通学時間帯の駅前等において、警察、鉄道会社等と合同で痴漢撲滅キャンペーンなど実施しており、引き続き取組を進めていく予定だ。

問 相談窓口の設置など、被害者支援の取組を求める。

答 痴漢被害を含め、区民相談室を窓口として関係各課と連携している。

一般質問

西本 たか子 議員
(無所属)

品川区政のあり方を問う

問 3つの無償化など子育て支援予算新規事業で32.7億円、高齢者施策、経済対策など緊急を要する事業に対する予算化が少ないのでは。

答 少子化の状況に鑑み、国や東京都の施策に先んじて実施するもの、福祉施策や経済対策等に対しても社会経済情勢等を踏まえ、積極的な予算とした。

子ども政策および区政の教育環境について

問 令和2年に起きた公立中学校のいじめ問題、単独の説明会を要望されたにもかかわらず、区長はそれを拒否、説明責任を果たすべき。

問 最も早く伝えるタイミングで行ったもの。調査の結果は公表を行い、しっかりと説明していく。

公立幼稚園の廃園は法律違反、将

来幼児教育構築のための機関へ転換すべき。

答 教育委員会より補助執行を受け、今後の就学前乳幼児教育を見据え調査・検討し、方向性を定めたもの。手続は、適切な時期に教育委員会にて議論・決定がなされる。

問 年間13.4億円が区の財源から支出する学校給食の無償化の前にはやるべきことがあるのでは。

答 子育て家庭の負担を減らすため実施するもの。校舎改築や教職員の負担軽減等も併せて実施している。

庁舎の建て替えについて

問 庁舎建て替えには起債はできない。東京都との交渉を明確にせよ。

答 地方財政法第5条において地方債を財源にできる。東京都と意見交換し、今年2月にも起債ができることを確認した。

今だからこそ感染対策、健康管理が必要

問 爆発的な感染拡大になる前に後遺症、ワクチンの副反応等健康管理、感染対策は今こそ重要。補助金の体制を何う。

答 次のパンデミックのために検証している。健康危機管理体制の整備、感染症予防への周知を行う。必要な項目では補助を継続している。

一般質問

塚本 よしひろ 議員
(公明)

経済と環境が両立するSDGsしながわについて

問 プレミアム付区内共通商品券のデジタル化とともに商店街のデジタル化対応、決済手数料は無しとすることについて、区の見解を聞く。

答 商店街のデジタル化対応や決済手数料の取扱いなどの課題も含め、商品券の運営主体である商店街連合会との協議を進める。

製品プラスチックの資源回収が定着するよう区民へ効果的な周知を。

問 全世帯へチラシ配布や先端技術を活用した分かり易い周知に努める。

一人を大切に教育・子育て支援について

問 不登校児童生徒がフリースクール等の民間施設やNPOと連携した場合の出席扱いについて、区の見解を聞く。

文科省通知に準拠し、フリースクール等との連携について保護者と情報を共有し柔軟に対応している。

問 中学生の防犯対策として「まもるつち」の活用など、保護者が抱く子供との連絡手段の確保や犯罪から守りたいとの要望に一步踏み込んだ対応をすべきでは。

答 中学生のまもるつち活用について、保護者の要望の多くは連絡手段の確保と思われる。中学生のまもるつち活用については、検討を行っていく。

問 本年度リニューアルを予定している「しながわパママ応援アプリ」はパーソナライズした情報発信を。

答 パママ応援アプリのリニューアルについては、子どもの年齢に合った情報や地域別の情報が受け取れるよう調整していく。

強度行動障がいの子について

問 強度行動障がい有する人が、区内の障がい者施設で通所・短期入所ができるよう体制強化を求める。

答 まずは実践を積み重ね、施設で対応できる職員を増やし、区内施設での受入れを進めていく。

(その他の質問)

・在宅避難の支援強化、空き家対策、旧荏原第四中学校跡地の活用

一般質問

澤田 えみこ 議員
(自民)

子育て・教育について

問 すまいるスクールへの仕出し弁当の試験的な導入について、保護者の負担軽減のため多くの区民から期待の声が寄せられているが、具体的開始時期について状況は。

答 仕出し弁当の導入に当たっての試行は、今年の夏休みに、搬入経路をはじめ様々な条件の整っている第一日野小学校で実施する。

問 熱中症になってしまった場合の応急処置の中でも大切なものは冷却である。深部体温が40度を超えるような場合は、冷却を迅速に行う必要がある。それを可能にする大型製氷機を全市立中学校に導入している自治体があるが、区としても検討していただけないか。

答 製氷機については、一部の学校で既に導入しており、打撲や捻挫、

発熱時の対応などに利用している。また全校の保健室には、瞬間冷却パックや冷却ジェルシート、保冷剤などを常備している。

高齢者福祉について

問 来年度から第九期介護保険事業計画がスタートすることを踏まえ、今後の方向性などは。

答 国の動向や区における介護サービスの需給の見込みを推計し、高齢者の皆様が安心して暮らせる福祉の充実を目指した計画を策定する。

問 東大井三丁目の元芝アパート跡地を利用した特別養護老人ホームについて、現在までの検討状況は。

答 都有地を活用した整備計画を、都と連携して進めている。

問 小山台住宅跡地の整備について、運営事業者の選定期間は。

答 令和6年度以降を予定している。

品川まちづくり方針について

問 現庁舎の跡地に当たるにぎわい集積ゾーンの活用について、多くの区民の思いや希望があるが、現在の状況と今後の方向性は。

答 新庁舎整備に対する区民負担の軽減と区民ニーズのかなう跡地活用を検討していくため、庁舎跡地等活用検討委員会を新たに設置し、今年度より検討に着手していく。

一般質問

藤原 正則 議員
(品改)

財調と東京都との関係について

問 東京都と区の財政調整制度について、令和2年度に改定された配分割合で十分だと考えているか。

答 区の事務量が十分に反映されていないと考えている。

事務事業評価について

問 政策評価のように職員以外の外部の方も参加させることを提案する。事業数が非常に多く、一定の知識が必要なことから、今後の検討課題と考えている。

福祉施設の人材確保について

問 品川介護福祉専門学校の入学状況はどうなっているのか。

答 令和4年度15名に対し5年度は23名になった。PR強化等のための営業職を配置し、高校訪問等を行ったことによると評価している。

問 ほかの23区の自治体が実施してい

一般質問

る、介護従事者の方に直接手当を支給している制度を、品川区でもつくっていただきたい。

答 実施区で効果検証中と聞いているため、動向を引き続き注視する。

西大井駅周辺について

問 西大井駅改札口は現在、東口に1か所しかないが、西口に改札口をつくらなければ、大変混雑する。JR東日本に西口改札口設置を強く要望していただけないか。

答 地域からも要望をいただいております。区としてもJR東日本に対し要望を行ってきたところだ。

問 利用者が増えれば、あの狭いホームは危険だ。利用者の安全のためにも、ホームドア設置を要望する。

答 JRの計画では2032年度末までの整備が示されているが、区の補助制度の活用も示しながら、継続して整備を要望してきた。

問 西大井広場公園に水を出さず活用されていない噴水がある。これを改修し、シェアサイクルを含め駐輪場の増設を提案するがいかがか。

答 噴水部分を含む北側部分については、令和5年度より再整備に向けた設計作業に着手することから、駐輪場の利用や放置自転車の状況等を踏まえ、設計の中で検討する。

一般質問

吉田 ゆみこ 議員
(未来)

子どもの権利に基づき、児童相談所設置について

問 児童相談所の設置条例制定の現在の検討状況は？

答 現在、東京都との計画確認作業を実施。終了後、都から副申を受領、10月頃国へ政令指定要請、設置条例の提案は、第4回定例会を予定。設置条例の前提となる品川区子どもの権利条例制定が必要と考えますが見解を。

問 子どもの権利条例を制定する考えはないが、設置条例に子どもの最善の利益実現を区の理念として盛り込んでいく予定。子どもの権利については、東京都の条例を運用、児童相談所の事業において、子ども意見表明支援事業として、子どもアドボケイト導入を検討。児童相談所の機能補完の社会的資

一般質問

石田 秀男 議員
(無所属)

職員について

問 行政ニーズが増大し事業だけが増え、職員が疲弊しているとの声を聞く。業務の遂行に適正な職員数をしっかりと再検討し、現状では増員することが、よりよい区民サービスにつながるのでは。

答 効率的な執行体制を構築する一方で、必要な職員数は増員により確保していく考えである。

問 若手職員の意見や提案を取り入れた事業の実施は、モチベーション、やりがいの創出につながる。各部長の権限でモデル事業に取り組める予算枠を設定し、事業化する制度を提案するが見解は。

答 ご提案の仕組みも含め、こういった形が職員のアイデア等をしっかりと実現化するの一番ふさわしいかを、今後検討していきたい。

答 児童相談所と子ども家庭支援センターの連携が非常に重要。2機関が両輪となり強みを発揮し、迅速的確に支援できる体制を構築。

問 現在、品川区にあるグループホームは何施設あり、合計の定員は何人なのか、定員の男女比はどのようになっているか、高齢者、障がい者それぞれお答えください。

答 令和5年5月現在、高齢者14施設、定員252人分、障害者は22施設、150人分整備。定員の男女比は特定しておりません。日常生活の介助を必要とする障害者の入居施設は、本年5月時点で4施設、28人。

問 区の中で男女の入居が平等になる促進は可能と考えますが見解を。

答 性別は、区全体の状況を踏まえ、事業者により可能な限り配慮するよう促してまいります。

(その他の質問)

・羽田空港周辺振興協議会による助成事業についての議員への情報提供の在り方と、区長の羽田新ルートに対する認識について

2030年(近未来)40万都市品川の対応策について

問 都、JR、京急に対し、品川駅周辺再開発の地域要望(駅南側に出口等の設置、駅南地域までのトラベルエスカレーター)の設置、京浜急行立体化後のガード下を一部ではなく全面的に区や地域で活用できることなど)の実現の確約を求めることが必要だが、考えは。

答 品川駅周辺との連続性を考慮し、地域資源を生かしたにぎわいのあるまちを目指して、地域の皆様や都・鉄道事業者等の関係機関と連携し、まちづくりを進めていく。

問 大井火力発電所の跡地利用については、地元自治体等と協議して決めると発表された。区長には積極的にアプローチして跡地利用計画のテーブルに着いていただきたい。

答 これまでも事業者や都等との意見交換等で状況の把握を行っており、今後も様々な視点で積極的な意見交換、動向の把握を行っていく。

問 インバウンド需要を取り込むため、しながわ水族館の開館時間を午後10時程度までとするべきでは。

答 現在、リニューアルに向けて進めている検討の中で、地域の皆様の意見も踏まえながら考えていく。

スマホで読める区議会だより デジタルブック配信中

区議会だよりは、区議会ホームページで公開するほか、スマホ・タブレット端末での閲覧に適した電子書籍（デジタルブック）でも配信します。



▲「カタログポケット」
このアイコンが目印

※機種によってはうまく読み
込めない場合があります。

特別委員会の活動 5月～7月

5月から7月末までの委員会の
主な活動は次のとおりです。
なお、5月26日の第1回臨時会で
各委員会の委員が選任されました。

区議会ホームページで 多言語翻訳が使えます

区議会ホームページでは、100以上の言語
に対応可能な多言語翻訳機能の運用を令和5
年4月から開始しました。

主な機能は以下のとおりです。

(1) 自動翻訳

区議会ホームページの言語は、利用者の端
末（スマートフォン等）の言語設定に応じて
自動翻訳されます。

(2) 手動翻訳

区議会ホームページ上のアイコン（以下）
をクリックして出てくるリストから言語を選
択することで、表示する言語を変更するこ
とができます。

日本語

▲この多言語翻訳機能のアイコン
をクリックすると右のリストが
出てきます



日本語

English

日本語

行財政改革特別委員会

- 5月26日 正副委員長互選
- 6月13日 調査事項概要を確認
- 7月5日 「新庁舎等に関すること」をテーマに調査・研究
陳情審査(1件)
- 7月25日 「新庁舎等に関すること」をテーマに調査・研究



現在の区役所本庁舎

災害・環境対策特別委員会

- 5月26日 正副委員長互選
- 6月14日 調査事項概要を確認
報告1件(ゼロカーボンシティしながわ宣言)
について質疑
- 7月6日 「防災に関すること」をテーマに調査・研究
- 7月26日 「環境に関すること」をテーマに調査・研究
品川区立環境学習交流施設 エコルとごしを
視察



厚生委員会

- 5月26日 正副委員長互選
議案審査(1件)
- 6月12日 各所管の事務事業概要を確認
- 7月3日 議案審査(3件)、請願審査(2件)
- 7月4日 報告7件(品川区立八潮南特別養護老人ホーム
等の増改築など)について質疑
- 7月24日 陳情審査(1件)



建設委員会

- 5月26日 正副委員長互選
議案審査(1件)
- 6月12日 各所管の事務事業概要を確認
報告1件(品川区自転車活用推進計画策定に向
けた検討状況)について質疑
- 7月3日 議案審査(3件)、請願・陳情審査(12件)
報告5件(令和5年7月区営住宅入居者募集な
ど)について質疑
- 7月4日 報告14件(八潮五丁目地区ま
ちづくりガイドラインの策定
検討状況など)について質疑
- 7月24日 報告4件(バリアフリー特定道
路整備工事など)について質疑



文教委員会

- 5月26日 正副委員長互選
議案審査(2件)
- 6月12日 各所管の事務事業概要を確認
報告10件(教育委員の公募など)について質疑
- 7月3日 議案審査(5件)
- 7月4日 報告6件(城南第二小学校改築工事など)につ
いて質疑
- 7月24日 報告2件(令和5年度第1回家庭教育講演会な
ど)について質疑
(仮称)品川区児童相談所を視察

総務委員会

- 5月26日 正副委員長互選
- 5月29日 議案審査(1件)
- 6月12日 各所管の事務事業概要を確認
報告5件(コンビニ交付障害等の経過と区の対
応など)について質疑
- 7月3日 議案審査(17件)、請願審査(2件)
報告6件(令和4年度品川区一般会計予算繰越
明許費繰越計算書など)について質疑
- 7月4日 議案審査(1件)、報告14件(「国連を支える世
界子ども未来会議 in SHINAGAWA」など)につ
いて質疑
- 7月24日 報告4件(行政評価など)について質疑

区民委員会

- 5月26日 正副委員長互選
議案審査(1件)
- 6月12日 各所管の事務事業概要を確認
- 7月3日 議案審査(3件)
- 7月4日 報告2件(令和5年度 文化センター等工事によ
る休室・休館予定、デフスポーツ応援事業)につ
いて質疑
- 7月24日 報告3件(令和5年度八
潮みらい懇談会など)につ
いて質疑



本会議・委員会の日程(予定)

令和5年第3回定例会本会議は9月21日から10月24日までの34日間の会期で開催される予定です。

会 議 名		開 催 日 時
本 会 議		9月21日(木)午後 1時 9月22日(金)午前10時 10月24日(火)午後 1時
常任委員会	総 務	9月25日(月)午前10時 9月26日(火)午前10時
	区 民	
	厚 生	
	建 設	
	文 教	
議会運営委員会		9月20日(水)午前10時30分 10月23日(月)午前10時30分
特別委員会	行財政改革	9月27日(水)午前10時
	災害・環境対策	9月28日(木)午前10時
	決算※	10月2日(月)・3日(火)・5日(木)・6日(金) 10日(火)・16日(月) ※各日とも午前10時
	総括質疑	10月19日(木)午前10時

ケーブルテレビ 放送予定

本会議の一般質問、決算特別委員会の総括質疑の様子は、ケーブルテレビ品川の「品川区民チャンネル」で放送予定です。

放送予定日は以下のとおりです。

○放送予定日

・本会議(一般質問)
9月25日(月)～9月29日(金)

(再放送)

9月30日(土)・10月1日(日)

・決算特別委員会総括質疑
10月26日(木)

(再放送)

10月29日(日)

※決算特別委員会の款別審査では、決算を分野ごとに審査します。最終日の総括質疑では、款別審査の内容等をふまえ、総合的に質疑を行います。

*本会議は区議会ホームページでインターネット生中継をしています。また、本会議終了後おおむね1週間後、決算特別委員会の総括質疑は終了後おおむね2週間後にインターネット録画中継もご覧いただけます。



区議会だよりは、 12名の区議会議員で構成する 「広報会議」が編集をしています

品川区議会では、より多くの区民の皆様は議会活動に親しみをもっていたけるよう、議会改革に取り組んでいます。

今後も、「読みやすい、親しみやすい、わかりやすい」区議会だよりになるよう、検討を進め、さらに工夫を重ねてまいります。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

品川区議会 広報会議

区議会だよりに掲載する写真を募集しています

品川区議会では、「区議会だよりについて、より多くの方にご興味を持っていただきたい」との思いから、表紙写真を募集し、ご応募いただいた中から選ばれた1枚を表紙に掲載しています。ご応募いただいた皆様、素晴らしいお写真をありがとうございました。

引き続き、区議会だよりに掲載する写真の募集を行いますので、ぜひご応募ください。

【応募資格】 区内在住・在勤・在学の方

【募集作品】 品川区内で撮影したデジタル写真

品川区の魅力をPRできるような写真をお待ちしております。

※応募規定など、詳細は区議会ホームページでのご案内をご覧ください。

【問い合わせ先】

調査係 電話：03-5742-6810

Fax：03-5742-6895

